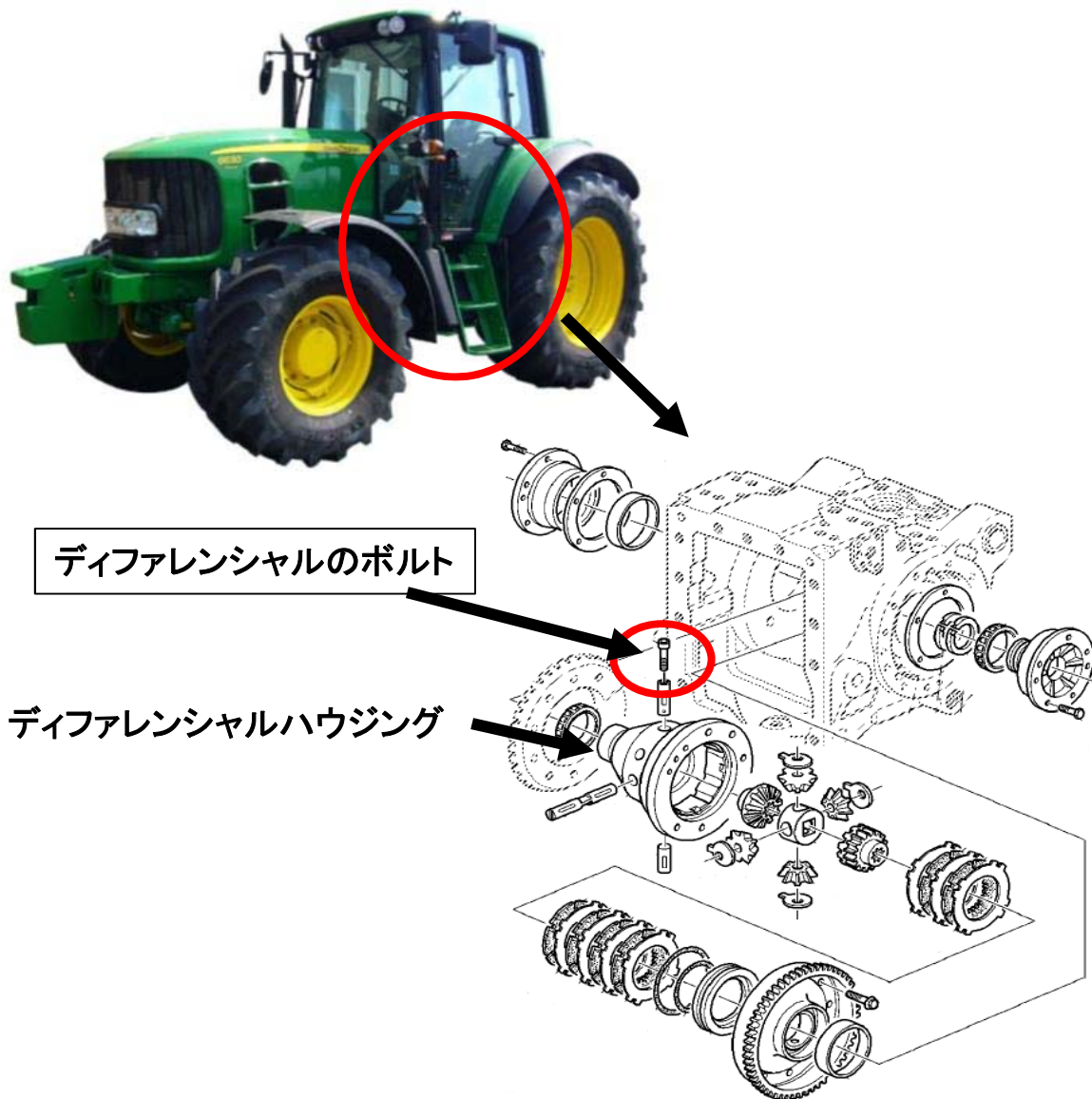


改善箇所説明図



後軸のディファレンシャル(差動装置)のボルトが、ジョンディア社の生産工場で適切に締結されていないため、走行中に緩む場合がある。このため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合ボルトが脱落しディファレンシャル内のギアが噛みこみディファレンシャルハウジングが破損することによって走行ができなくなるおそれがある。

改善内容

全車両、後側ディファレンシャルのボルトを良品と交換し、改善された締結方法で締結する。

は交換部品を示す

識別

リヤPTOハウジングに白色のペイントを塗布する。